

関西サッカー協会  
公式記録

会場責任者	主審サイン
吉田和弘	奥田哲矢

大会名	第25回関西高等学校女子サッカー選手権大会 兼 第25回全日本高等学校女子サッカー選手権大会関西大会	準決勝	試合番号	⑤	平成28年11月19日 (土)	競技時間	70分	記録者	押嶋 居場
会場	野洲川歴史公園サッカー場ビッグレイク	天候	晴	雲	風	強弱	無	観衆	100人

主審	奥田哲矢 氏	副審	A1 佐々木涼太 氏 A2 山本和哉 氏	第4の審判員	井上正広 氏
----	--------	----	-------------------------	--------	--------

【チーム名】	大 商 学 園 高等学校	kick off	1 前半 0	【チーム名】	神 戸 弘 陵 高等学校	kick off	0
先	2	先	0	先	0	先	0
背番号	○ ×	PK戦		背番号	○ ×	PK戦	

シュート (得点者は*印)				学	選 手 名		背	位	背	選 手 名		学	シュート (得点者は*印)				交	
交代	延長後半	延長前半	後半	年			番	置	番			年	前半	後半	延長前半	延長後半	代	
時	分	分	分										分	分	分	分	時	
				3	西村 清花	1	GK	GK	1	倉本 恵	3							分
				2	3 市政 芽美	2	DF	DF	2	花野 彩香	3							分
				1	3 永島 南	3	DF	DF	3	稲垣 未羽	1							分
			1	2	林 かおる	4	DF	DF	4	河野 星楽	2							分
			1	2	林 みのり	6	MF	DF	5	杉本 知紘	3							分
			2	3	常田 菜那	7	DF	MF	7	村上 愛佳	3							26 分
61	分		1	1	1 林 涼香	8	FW	MF	8	砂川 陽菜	2			1				分
47	分			3	阪本 末周	9	FW	MF	9	中野 怜那	3							47 分
	分			2	3 久保田 晴	10	FW	FW	10	井澤 優芽	3		1					69 分
	分			3	常田 麻友	11	MF	FW	11	末次 芽生	2			1				分

交代選手	70 分			1	*	1	1	前川 望愛	14	FW	MF	18	藤田 宗夫	3					64 分	交代選手
番	分			3				田中 飛鳥	12	GK	MF	6	瀬川 萌乃	3					分	18 番
8 番	分			*	1	1		的場 望杏	15	MF	GK	12	末廣 実愛	1					分	番
番	分					2		藤原 安佑	17	MF	FW	13	阿津吹 こと	2					分	9 番
番	分					3		井上 理子	22	MF	MF	14	余田 清華	1					分	7 番
9 番	分					1		四垣内 唯	24	DF	MF	15	藤井 凜	3					分	番
番	分					1		竹井 帆波	25	MF	DF	19	田中 奈緒	2					分	番
14 番	分					1		日野 くるみ	30	DF	FW	22	二井 ひな	1					分	10 番

警・退	時間	番	氏 名	事由	合計	延長	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延長	合計	警・退	時間	番	氏 名	事由
	分				4			4	0	G K	4	4			8		分			
	分				9			4	5	C K	0	1			1		分			
	分				3			1	2	直接 FK	2	3			5		分			
	分				1			0	1	間接 FK	1	1			2		分			
	分				0			0	0	P K	0	0			0		分			

得点	時間	チーム	得点者	アシスト	得点経過														
	19 分	大商学園	前川望愛	林涼香	10 → 8 → 14 S														
	68 分	大商学園	的場望杏		15 S														
	分																		
	分																		
	分																		
	分																		
	分																		

(略号例) ~ :ドリブル → :ゴロのパス ∩ :浮球のパス H :ヘディング HS :ヘディングシュート × :混戦 S :シュート  
 戦評者氏名 ( 吉 田 和 弘 ) 勤務先又は所属 ( 滋 賀 県 サ ッ カ ー 協 会 )

両チーム4-4-2のシステムで試合が開始する。立ち上がり、大商学園が長短のパスを交えながら神戸弘陵のDF陣の背後を狙う。徐々にセカンドボールを拾い出すと、楔のパスを2トップの⑩久保田、⑭前川に打ち込みながら相手を中央に集結させながらサイド攻撃へと展開してチャンスを作り出す。

対する神戸弘陵は3ラインで守備のブロックを形成し、中央を閉めながら前向きでボールを奪いFW⑪末次、FW⑩井澤を起点に意図的にショートカウンターを狙いに行く展開となる。ゲームが動いたのは前半19分、大商学園のFW⑭前川が左サイドからのパスを絶妙なコントロールで抜け出し先制点を奪う。前半戦はお互いのスタイルを出しながらも1-0で大商学園のリードで折り返す。

後半戦に入り、立ち上がりから大商学園はスタイルを崩さず楔のパスから3人目の動きでチャンスを作り、猛攻を見せるがフィニッシュの精度を欠き、得点まで至らない展開が続く。対する神戸弘陵は前半戦より強固な守備で粘り強く前線の選手の動き出しからチャンスを作り出す。しかし、効果的にフィニッシュまでは至らず、68分には大商学園のMF⑬的場に追加点を奪われ2-0で大商学園が勝利した。最後まで献身的に戦った両チーム選手の健闘を称えたい。